令和5年度当初予算

【主な事務事業の予算要求・決定状況】

令和5年3月

柏 市 財 政 部 財 政 課

査定理由の分類

区分	査　定　理　由
A	**<u>要求どおり</u>** 　予算要求内容，積算及び理由が適正 ※令和4年10月18日以降に要求されたもの，他事業との切り分けなどで要求額が増減したものを含む
B	**<u>積算 内容精査</u>** 　事業内容は認められるが，過去の実績・今後の需要等を踏まえ，単価・数量・回数・箇所数などを精査
C	**<u>事業 内容精査</u>** 　事業手法や実施時期（事業の先送り・前倒し）等を検証・調整するなど事業内容を精査
D	**<u>国の補正予算などで前年度にて対応</u>** 　要求時点では当初予算にて対応する予定であったが，国の補正予算などを活用し，一部前年度補正予算にて前倒し
-	**<u>債務負担行為を設定</u>** 　当初予算に計上されていないが，次年度以降の経費について債務負担行為を設定

令和5年度当初予算　主な事務事業の予算要求・決定状況

※要求額は令和4年10月18日時点

（単位：千円）

1

事業名	担当課
（仮称）柏市子ども・子育て支援複合施設の開設	こども政策課　他3課

事業概要・目的・予算の内訳（査定結果）　等

「子どもが成長に合わせて利用できる子ども・子育て支援施設」を柏駅前に開設
「こども家庭庁」の設置に合わせ，一体的な施策展開のため，分野横断的な事業を実施
（順次，開設を予定している機能）
・遊びの広場
・乳幼児一時預かり
・妊娠子育て相談センター
・送迎保育ステーション
・こども図書スペース
・中高生世代の居場所事業

査定状況	
前年度予算額	-
要求額	120,573
決定額	403,725
査定区分	A

2

事業名	担当課
子ども医療費の助成対象を高校生まで拡大	こども福祉課

事業概要・目的・予算の内訳（査定結果）　等

現在，中学３年生まで助成を行っている子ども医療費助成制度について，助成対象を高校生相当の年齢まで拡大
・助成対象者（拡大分）
　柏市に住民票がある高校生相当の年齢のかた。所得制限はなし
　（平成17年4月2日～平成20年4月1日生まれ）
・自己負担額
　通院1回あたり・入院1日あたり300円　調剤は自己負担なし
　住民税非課税世帯は通院・入院ともに自己負担なし
　（現在の子ども医療費助成制度と同じ条件）
・助成開始日
　令和5年4月1日受診分から
・助成方法
　令和5年4月から7月まで　償還払いによる助成
　令和5年8月から　現物給付による助成

査定状況	
前年度予算額	-
要求額	232,833
決定額	226,832
査定区分	A

3

	担当課
スクールソーシャルワーカーの配置	児童生徒課

事業概要・目的・予算の内訳（査定結果）　等

事業の概要
スクールソーシャルワーカーとは，学校や日常生活で生じている課題に対し，様々な制度やサービス，関係機関を活用して解決に導く福祉の専門家である。関係機関への同行支援や家庭訪問等も実施
令和5年度は，市内21中学校全校にスクールソーシャルワーカーを配置
また，より充実した支援のため勤務日数・時間を拡充

事業の目的
福祉の視点を持ったスクールソーシャルワーカーが学校現場に入ることで，学校がヤングケアラーや児童虐待，子どもの貧困等の早期発見の場となり，関係機関と連携した支援体制を構築することを目指す。

予算の内訳
・市内中学校21校に1人配置※年間175日*7時間*16人の予算で21校に配置
・勤務日数　年175日（39日増）
・勤務時間　7時間（1時間増）

査定状況	
前年度予算額	45,924
要求額	104,879
決定額	85,097
査定区分	B

4

事業名	担当課
柏市立田中中学校校舎増築工事	教育施設課

事業概要・目的・予算の内訳（査定結果） 等

つくばエクスプレスの沿線地域である柏北部東地区の人口増加に伴い，生徒数増加により令和7年度以降には教室数が不足することが推計されているため，増築校舎を整備

【財源】
公立学校施設整備費負担金（文科省） 1/2
学校施設環境改善交付金（文科省） 1/2，1/3

査定状況	
前年度予算額	134,400
要求額	348,890
決定額	335,800
査定区分	B

5

事業名	担当課
北柏ふるさと公園整備事業	公園緑地課

事業概要・目的・予算の内訳（査定結果） 等

手賀沼エリアの地域活性化の一つとして，湖沼のほとりにある公園に回遊性を支えるハブ機能（滞在環境）を整備し，誘客コンテンツの強化に向けた事業を実施

①護岸詳細設計
湖沼のほとりに。回遊性を支えるハブ機能（滞在環境）を目的としたデッキを設置
令和5年度は，デッキ設置のための護岸設計を実施

②じゃぶじゃぶ池設備更新設計
北柏ふるさと公園のじゃぶじゃぶ池は，子どもが水遊びできる貴重な場所である
継続的に安定した運営を行うため，設備更新の実施設計を実施

③手賀沼周辺の人流調査
多くの市民がウォーキング，ランニング等で利用している手賀沼及び大堀川沿いについて，水辺空間活用や更なる魅力向上に向けた取組の基礎資料とするため，人流データの分析を実施

査定状況	
前年度予算額	-
要求額	40,232
決定額	21,076
査定区分	B

6

事業名	担当課
スタートアップ支援事業	商工振興課

事業概要・目的・予算の内訳（査定結果） 等

関係機関との連携によるスタートアップ相談窓口の開設やスタートアップ支援環境の対外発信，創業関連費用の支援等を実施

①スタートアップコンシェルジュ事業（新規）
柏市で創業予定の方や，スタートアップ企業に対する専門家による支援
・スタートアップ，創業者に対するワンストップ相談窓口の開設
・スタートアップ支援のための特設ホームページの開設

②インキュベーション施設入居賃料補助金（拡充）
市内インキュベーション施設に入居する企業への支援を強化
・東大柏ベンチャープラザ等に入居している既存企業への賃料補助に加え，令和5年度より当該施設等を卒業した企業が，市内民間インキュベーション施設に移転し，入居した際の賃料も補助

③スタートアップＰＲイベント（新規）
「スタートアップのまちかしわ」を市内外にアピールするため
・関係機関との連携によるシンポジウム開催
・ビジネスコンテスト等の開催

査定状況	
前年度予算額	5,946
要求額	48,000
決定額	33,000
査定区分	B

7

事業名	担当課
柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助金の交付	環境政策課

事業概要・目的・予算の内訳（査定結果） 等

柏市エコハウス促進総合補助金について，これまで実施していた家庭向けの補助に加え，事業所の脱炭素化や輸送部門のＥＶ化を目的とした補助を新たに実施し，補助金の名称を「柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助金」として交付

【新たな補助メニュー】
①ＥＶ宅配トラック
②ＥＶ宅配バイク
③ＥＶバス（ワゴン含む）
④事業所の脱炭素化（ＬＥＤ，ＥＶ車，太陽光等）

査定状況	
前年度予算額	32,200
要求額	39,550
決定額	39,550
査定区分	A

No.	事業名	担当課	査定状況
8	オンライン申請拡大事業	ＤＸ推進課	
	事業概要・目的・予算の内訳（査定結果）　等		前年度予算額
	柏市公式ＬＩＮＥの機能を拡張し，ＬＩＮＥのトーク上で行政手続きのオンライン申請ができるような仕組みを構築 住民票の写しは，ＬＩＮＥで申請及び手数料の支払いまで完結できる仕組みを構築し，令和5年4月中に運用開始予定 また，ＬｏＧｏフォーム，ちば電子申請もそれぞれの特性を踏まえ活用し，オンライン申請を推進		15,874
			要求額
			13,498
			決定額
			9,578
			査定区分
			B

No.	事業名	担当課	査定状況
9	物価高騰対策支援助成金	高齢者支援課，障害福祉課，保育運営課	
	事業概要・目的・予算の内訳（査定結果）　等		前年度予算額
	物価高騰の影響を受けている食材料費について，利用者に安定して食事を提供できるよう，介護・障害福祉サービスや保育園・幼稚園等の事業者に対して助成金を支給 ・助成期間 　令和5年4月～9月 ・事業費の内訳 　①介護サービス　233事業所　52,099千円 　②障害福祉サービス　285事業所　15,394千円 　③保育園・幼稚園等　157施設　37,683千円		-
			要求額
			148,348
			決定額
			105,176
			査定区分
			B